

2008年6月29日～30日「土地利用科研」研究会

東南アジア各地における土地利用 変化と農民の生存戦略

京都大学地域研究統合情報センター
星川圭介

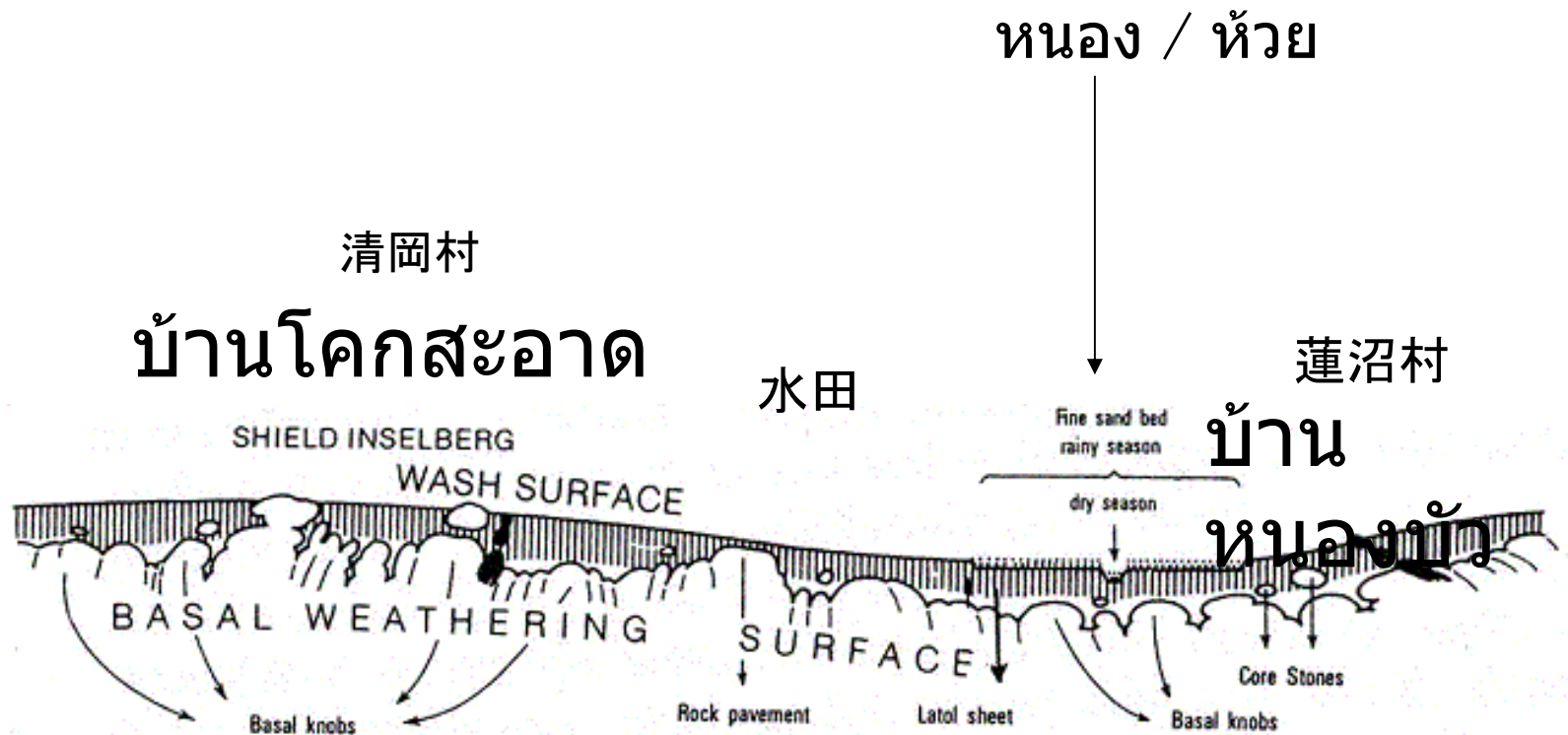
研究経歴等

- 農業土木(水文・水管理・水利施設・(地域計画))
- GIS, リモセン, 水文モデル(開発・利用)
- 東北タイの近代灌漑開発が地域社会・経済に与えた影響
- 東北タイの伝統的灌漑施設の機能と歴史
- トルコ, 中国黄河流域の近代灌漑地域を対象とした水文モデルの開発と適用
 - 水利用の適正化
 - 温暖化影響評価
- 東南アジア各地の土地利用変化と農民の生存戦略
 - 能動的
 - 受動的
 - どのような生存戦略をとってきたか, そしてどのような生存戦略が望ましいのか

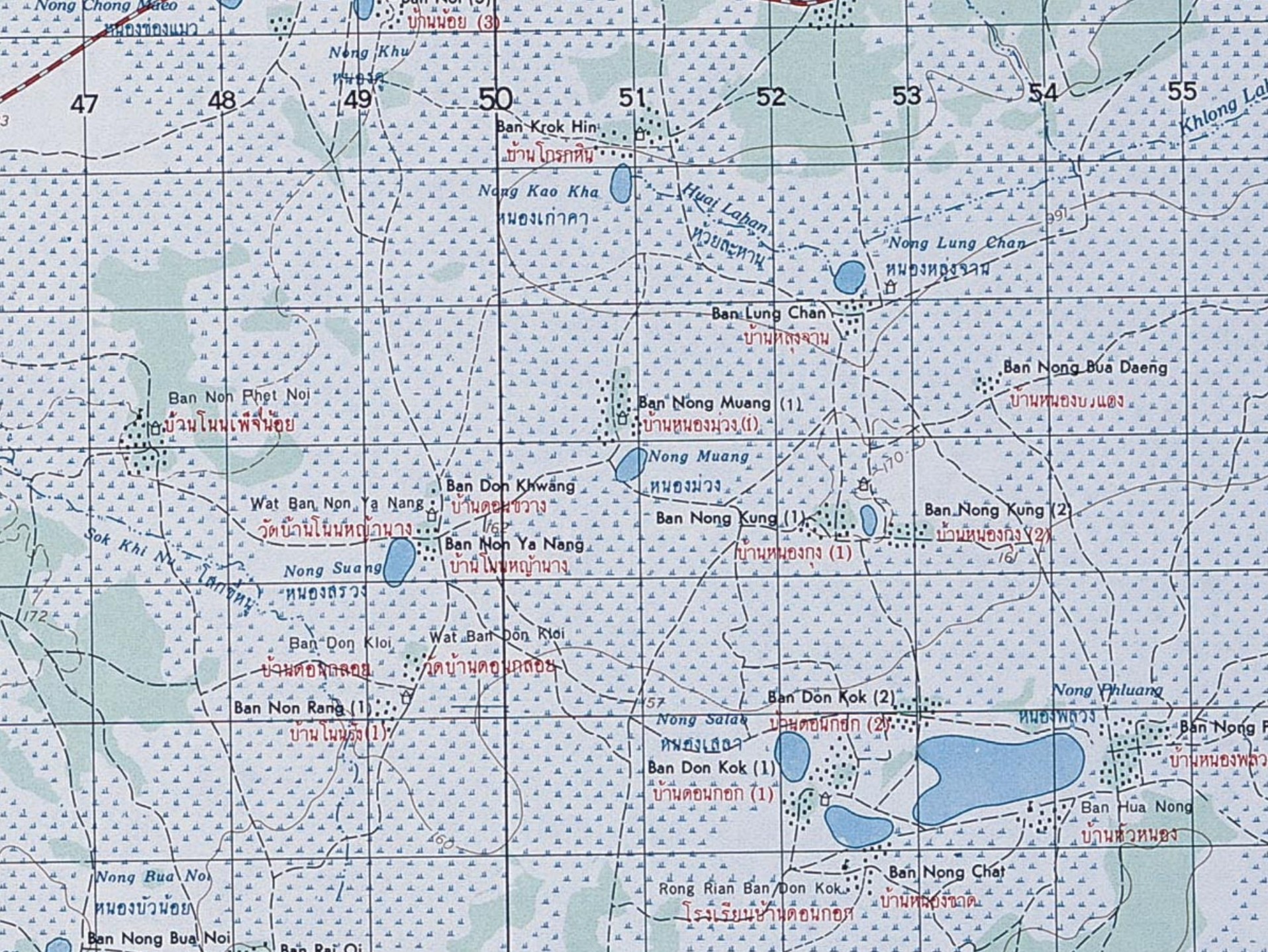
東北タイの土地利用変化

- 20世紀に水田面積が十倍に拡大
- 地域総面積の4割が水田
- 微視的には、低地から丘陵への拡大
 - 標高差数メートル
 - 例外も
- 巨視的には様々な段階が同居
- 農業技術の変化を伴う
 - 品種・作付け手法
 - 天水依存度の増加
 - 様々な水利技術の試み
- 生存戦略の変化と同時進行
 - 不安定性の受容による生産量の最大化
 - 賃金労働に比重を移す

東北タイの地形と土地利用



Budel J (1982) Climatic geomorphologyに加筆



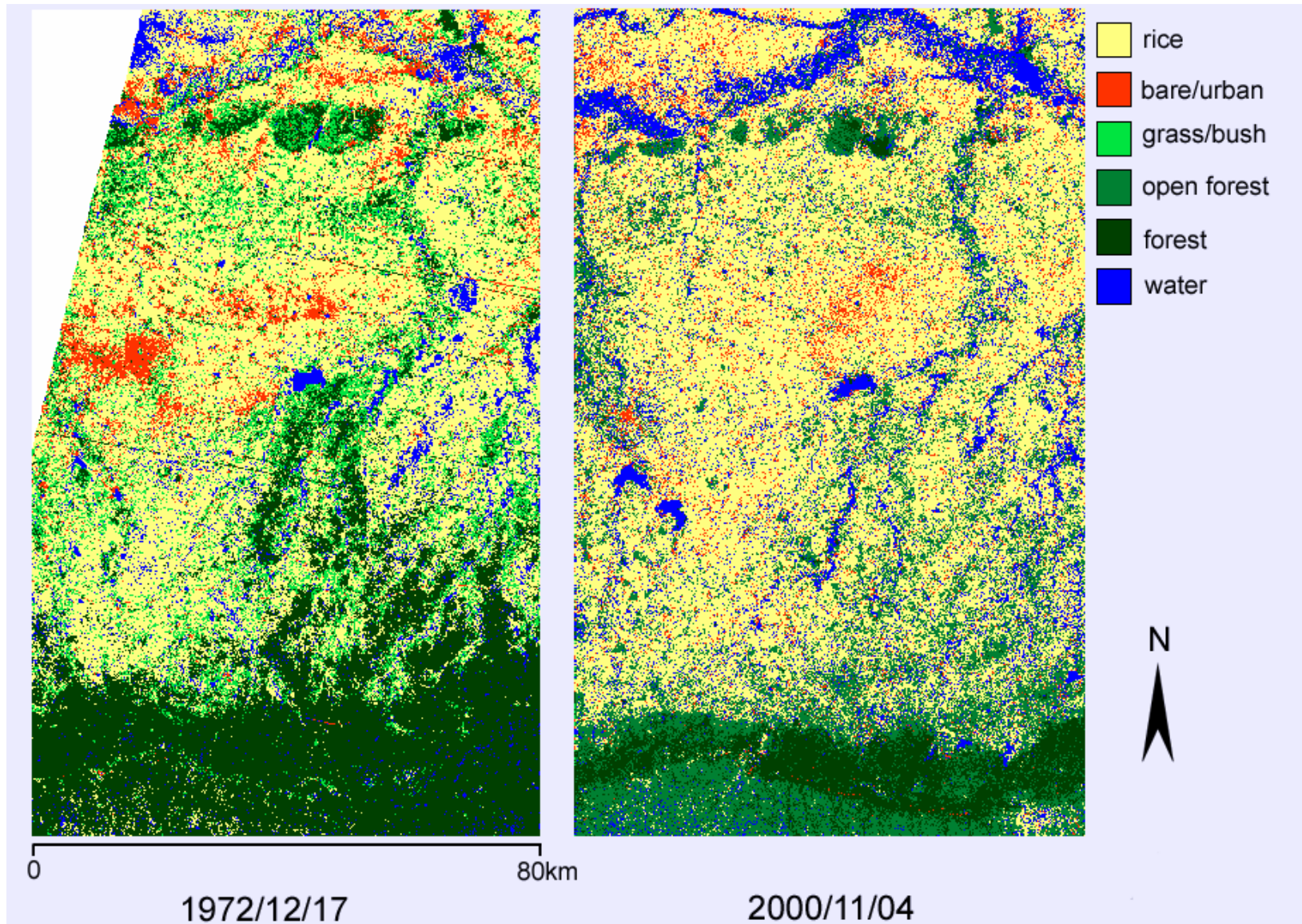


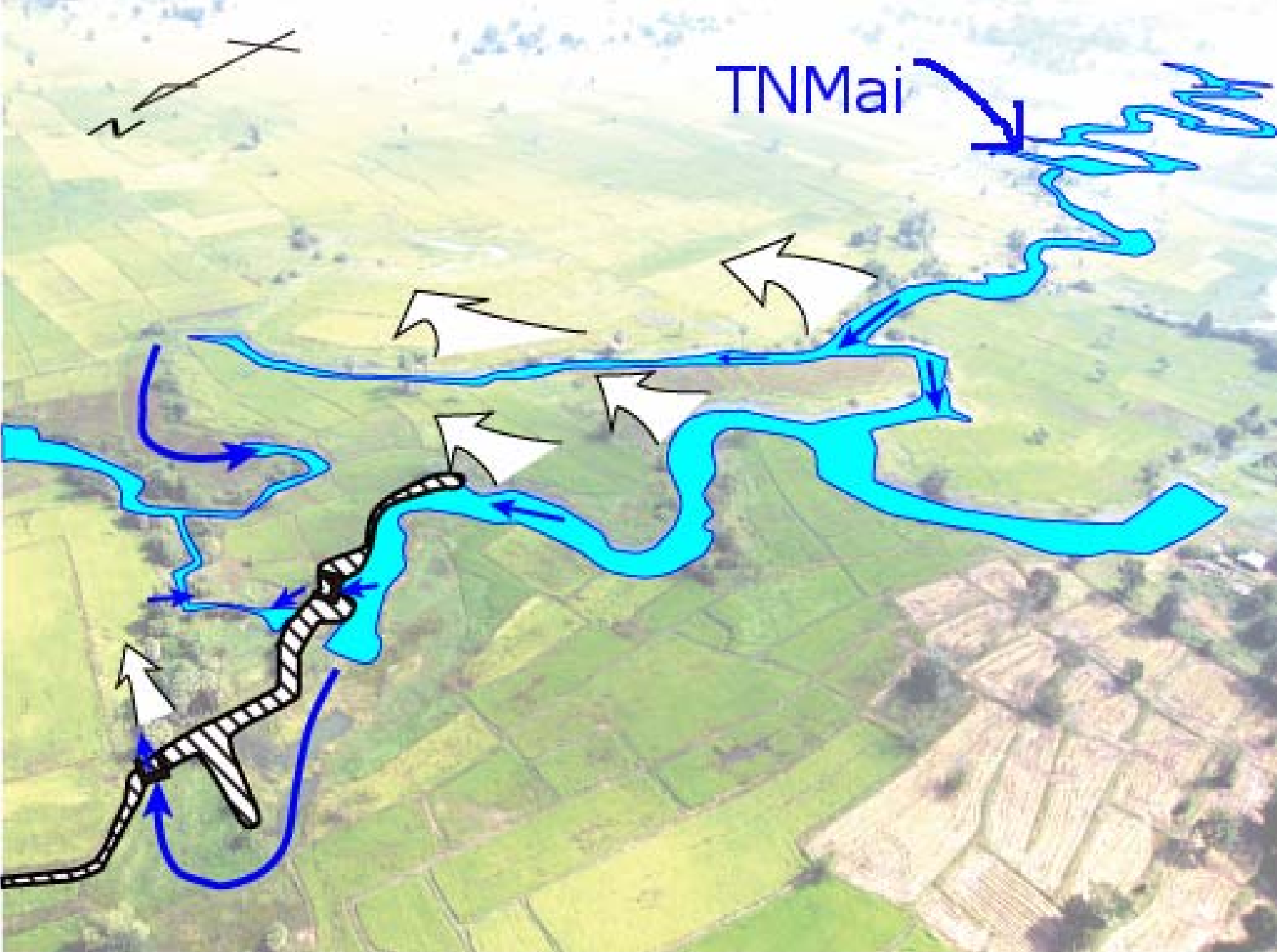
最高地の水田



最低地の水田

衛星データによる土地被覆分類





TNMai

ダムノツブ 余水吐 水流(地表面) 水流(河川・水路)

カンボジア・サラワクの土地利用変化

- 1990年代以降激化
- 主に外部的要因
 - プランテーション
 - 大規模造林
 - 商品作物の導入
- 伝統的焼畑用地の喪失
 - 「法」による土地の囲い込み
 - 詐欺的な貸借・売買契約
- 伝統的自給焼畑から商品作物への移行
- 出稼ぎ，都市への人口流出



土地利用の
急激な変化

トンレサップ湖
氾濫原の稲作

メコン・トンレサップ
河氾濫原の稲作

Banglung
Feb.27-28

Feb.26

Feb.29-Mar.1

Mar.2
Kampong Thom

Feb.25 & Mar.7
Phnom Penh

Mar.4-6

Mar.3
Siemriap

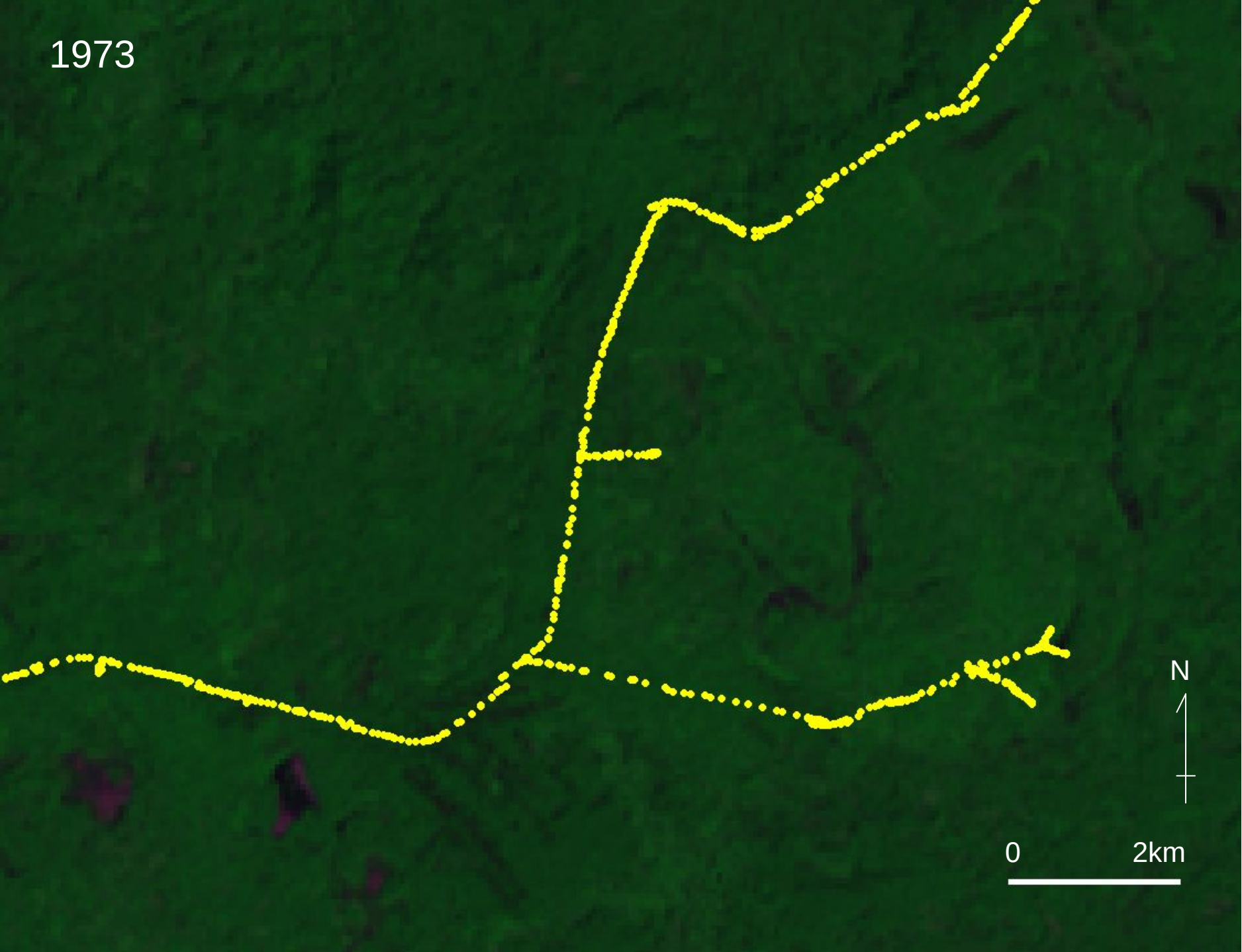
州都
Banglung

カンボジア・
ベトナム
国境検問所

1973

N
↑

0 2km



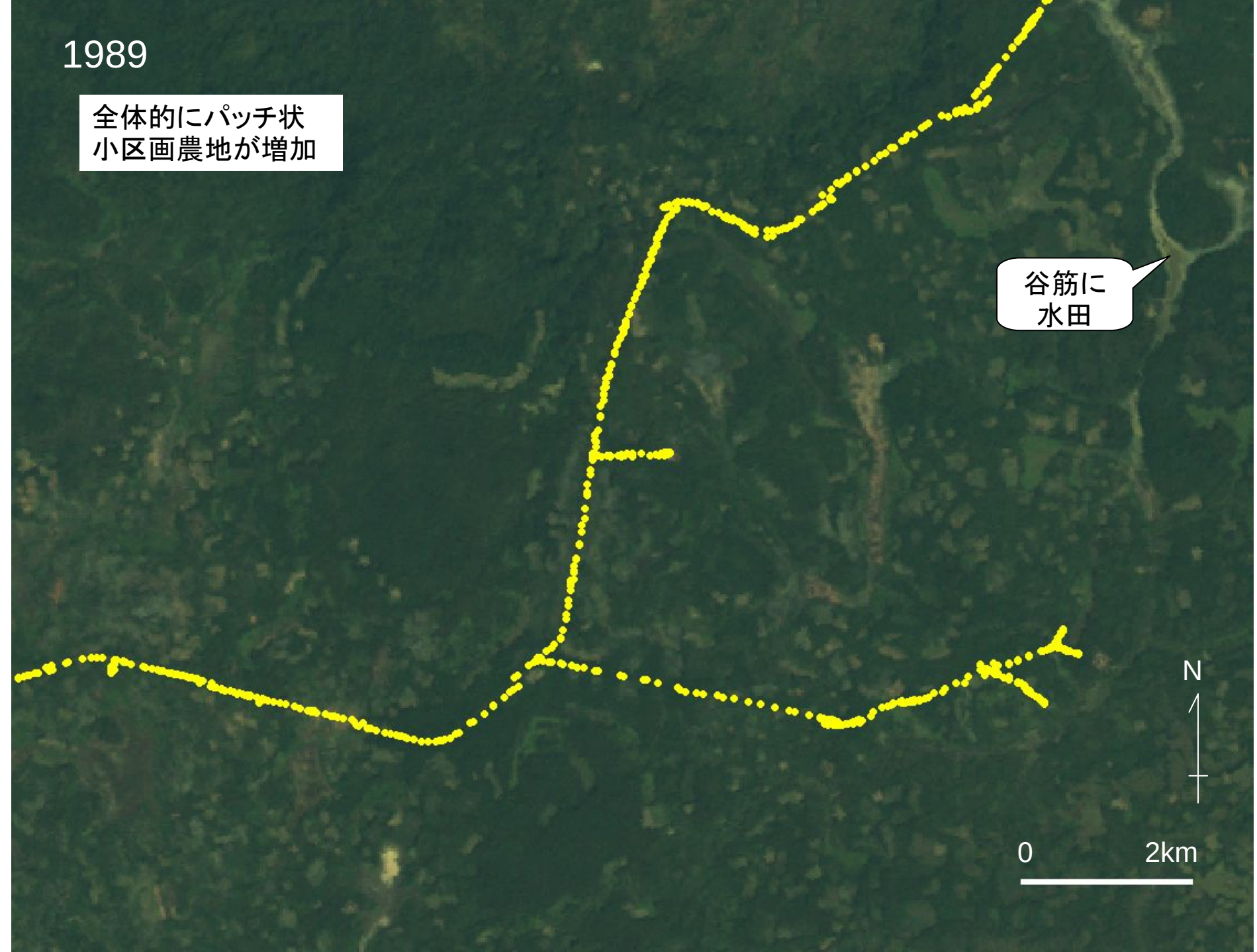
1989

全体的にパッチ状
小区画農地が増加

谷筋に
水田

N
↑

0 2km



2002

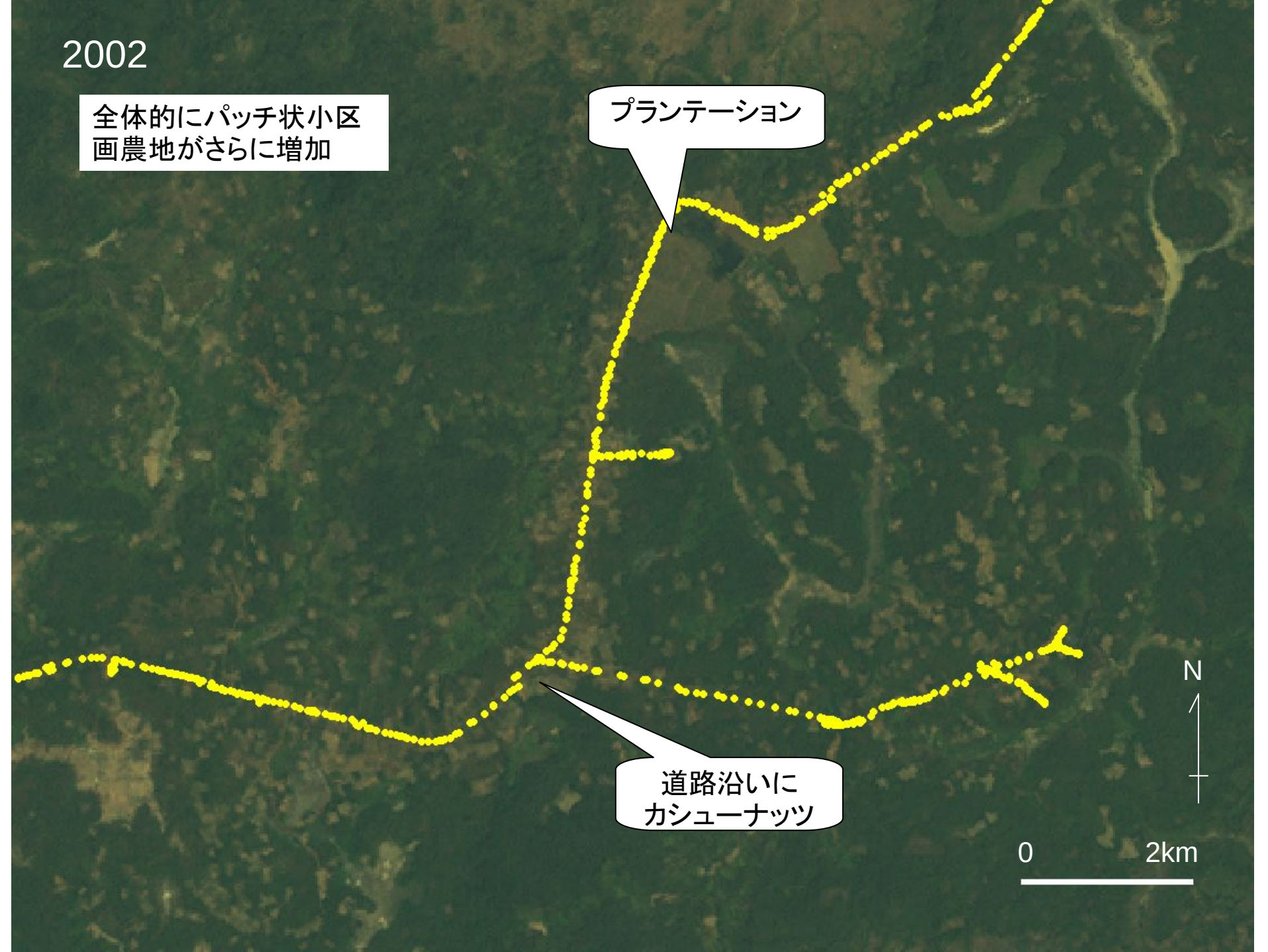
全体的にパッチ状小区
画農地がさらに増加

プランテーション

道路沿いに
カシューナッツ



0 2km



2008



July 2001

Oil-palm
plantation

experimental
forest of *Acacia
mangium*

New oil-
palm
plantation

4km

